

文化博物館だより No.89

みなさん、こんにちは。

少しずつ気温が下がり、秋の気配が感じられ、週末は行楽日和ですね。中学校の体育大会も終了し、10月に入ると小学校と幼稚園の運動会です。さわやかな汗を流してください。

1. モーリー高校からの留学生

9月21日(水) 県立明石高校と姉妹校のモーリー高校(西オーストラリア州パース)からの留学生10人が文博を訪れました。明石高校とは1年ごとにお互いの学校を訪問し、異文化の交流を続けているそうです。この日は、文博の「十二単」と「鎧兜」の着付けを楽しみにしていたようで、女子生徒5人は全員「十二単」を着付けてもらい満足した様子でした。



博物館ボランティアによる着付け

Trent 君とKira さん

鎧兜を身につけた Trent (トレント) 君の感想は、「エキサイティングだけどヘビー」。十二単を着た Kira (キラ) さんは「重いけど、ワンドフル。思い出になります。」と話してくれました。明石高校の生徒の家にホームステイしながら交流し、異文化理解を深めています。

2. 十二単・鎧兜の着付けについて 日時・受付の変更

平成17年10月1日より、十二単・鎧兜の着付の開催日及び受付方法が変更になります。

日時 毎月第2土曜日 14:00、15:00

第3木曜日 10:30、11:30

第4日曜日 14:00、15:00

土日 14:00、木 10:30 は事前予約を受け付けます。

土日 15:00、木 11:30 は当日申込のみです。

人数 各回1組(十二単1名、鎧1名まで)

料金 当館観覧料(特別展期間中は特別料金が必要です。ご注意下さい)

申込み方法

事前予約

当該月の1日(1日が休館の場合は翌開館日)9:00から電話予約を受け付けます。(先着順)

当日申込

土日 15:00、木 11:30 に体験学習室でお申込みください。希望者が多数の場合は抽選。

3. 秋季特別展「有元利夫展 光と色・思い出を運ぶ人」

イタリアのフレスコ画から大きな影響を受け、そこに古い日本の絵画を融合させた独自の技法で美しい作品を数多く創った有元利夫(1946-85)がこの世を去って、今年で20年になります。有元が残した油彩画・素描・版画・立体など代表的作品129点を展示します。



厳格なカノン



花咲く頃



春

講演会

日時 10月15日(土) 14:00から

講師 有元容子氏(日本画家・有元利夫夫人)

会場 当館2階会議室

申込み 事前に予約が必要です。(10月1日(土)午前9時より電話受付開始)

聴講には展覧会観覧料が必要です。

4. ロビーコンサート 秋色の風~ケルトの国から~

特別展開催中に、ロビーコンサートを開催します。アイリッシュハーブ2台とアイリッシュフルート・コンサーティナによる、アイルランドのダンス曲を中心としたアイルランドミュージックをお楽しみ下さい。



日時 10月23日(日)

1回目 11:00~

2回目 14:00~

出演 NO I(ノイ)

会場 当館1階ロビー

展覧会観覧料が必要です。

事前申込みは不要です。

明石市立文化博物館

編集：永田浩史